

報道関係者 各位

平成21年8月26日
厚生労働省健康局結核感染症課
照会先: 中嶋、江浪
(電 話) 03(5253)1111
内線(2373)
直通 03(3595)2257

新型インフルエンザによる重症例の発生について

8月26日、東京都より、新型インフルエンザによる重症例の発生について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成 21 年 8 月 26 日
東京都感染症対策本部
福祉保健局

新型インフルエンザに関する東京都の対応等について(第176報)

(新型インフルエンザによる重症例の発生について)

平成 21 年 8 月 26 日、都内保健所から、新型インフルエンザによる重症肺炎のため人工呼吸器を装着した患者の報告がありましたので、当該事例の概要等につき、以下のとおりお知らせします。

1 概要

患者は、都内在住の 4 歳男子。平成 21 年 8 月 23 日より咳症状が出現。その後、発熱、咽頭痛が加わり、8 月 25 日に近くの病院を受診したところ、呼吸状態が悪く、低酸素状態となったため、都内の他病院へ入院した。胸部 X 線検査で肺炎が認められ、入院後も、呼吸状態が改善しなかったため、人工呼吸器を装着された。その際、インフルエンザ迅速キットが A 型陽性であった。8 月 26 日に遺伝子検査を実施し、新型インフルエンザが確定した。

2 現在の患者の状況

気管内挿管にて人工呼吸器装着中。タミフル、抗生物質を投与され、現在体温 39℃、容態は安定している。基礎疾患なし。